



渋谷区立松濤中学校

令和4年6月30日

学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自立) Respect(尊重) Create(創造)

あきらめたら終わり

校長 守原 智信

かなり前の話になりますが、バスケットボールに取り組む高校生を描いた「SLAM DUNK」(スラムダンク)というアニメがありました。もしかしたら知っている人がいるかもしれません。このアニメの中に高校生を指導する監督に安西先生という人が出てきます。ある時安西先生は選手に「最後まで希望を捨ててはいかん。諦めたらそこで試合終了だよ」・・・安西先生の言う「試合終了」とはどのような意味でしょうか。また、少し時代は新しくなりますが、同じくバスケットボールに青春をかける高校生を描いたアニメ「黒子のバスケ」に登場する主人公の黒子テツヤは次のように言っています。「まだ試合は終わっていません。可能性がゼロになるとすれば、それはあきらめたときです。たとえ無意味であっても、自分からゼロにするのだけは嫌なんです。だから絶対にあきらめません」・・・安西先生の言う「試合終了」とは黒子テツヤが言っている「可能性をゼロにすること」なのではないでしょうか。つまり、あきらめることは、自分からできない状況にすること、自分からギブアップすることにほかならないのです。

自分が頑張っているのにうまくいかないことがあると思います。「勉強を頑張ったのに成績が上がらない」「練習を頑張ったのに上手にならない」など多くの人が経験したことがあるのではないのでしょうか。しかし、そのように感じたときに、アニメの登場人物が言うように、あきらめてしまったら、うまくいくかもし

れない可能性をゼロにしてしまうのです。

少し視点を変えて話を続けます。水の沸点は100度です。水が沸点に達したかどうかは「沸騰」したか否かで判断できます。言い方を変えると90度では、眼で観て「沸騰」を確認することはできないのです。水が90度の時に「沸騰しないから、もう熱するのはやめた」とあきらめてしまえば、そこで試合終了です。しかし、あきらめずに熱し続ければ、あと少しの時間で「沸騰」を確認することができるのです。

頑張ってもうまくいかないと感じたときこそ、あきらめずに努力を続けることが、成果が上がることにつながっていくのです。今、成果が見えなくても努力を続ければ、明日成果が見られる可能性があるのです。勉強においても、部活動等においても、あきらめずに取り組んでいきましょう。

SHOTO HANDS JUNIOR

6月から TEAMS 上でボランティアに参加する生徒を募る「SHOTO HANDS JUNIOR」の登録が始まりました。すでに100名を超す生徒が登録しています。6月18日(土)には渋谷警察署主催のクリーンキャンペーンに40名近くの生徒が参加して渋谷駅周辺のごみ拾いを行いました。また、6月24日(金)には校庭の草むしりボランティアに30名以上が参加、6月26日(日)には渋谷防災キャラバンに10名が参加しました。今後の予定として毎週金曜日

の放課後に「草むしり」ボランティアを行い、夏休みに入った7月28日（木）午前中に「校内ペンキ塗り」ボランティアを募って活動します。登録は随時行っていますので、登録してボランティア活動に参加を希望する生徒は、副校長先生に申し出て手続きをしてください。



7月の予定

	曜	学校行事等
1	金	1年校外学習（TGG）草むしり
2	土	社会を明るくする運動
3	日	
4	月	安全指導・安全点検日
5	火	2年移動教室
6	水	2年移動教室
7	木	2年移動教室
8	金	PTA 運営委員会 草むしり
9	土	
10	日	
11	月	生徒朝礼
12	火	1年職場体験学習
13	水	1年職場体験学習
14	木	1年職場体験学習 校内研修
15	金	専門・中央委員会 草むしり
16	土	土曜授業日 道徳授業地区公開講座
17	日	
18	月	海の日
19	火	大掃除
20	水	職員会議
21	木	夏季休業日始 SAMS 協議会 三者面談
22	金	三者面談
23	土	
24	日	
25	月	三者面談
26	火	三者面談
27	水	三者面談
28	木	校内ペンキ塗り
29	金	
30	土	
31	日	